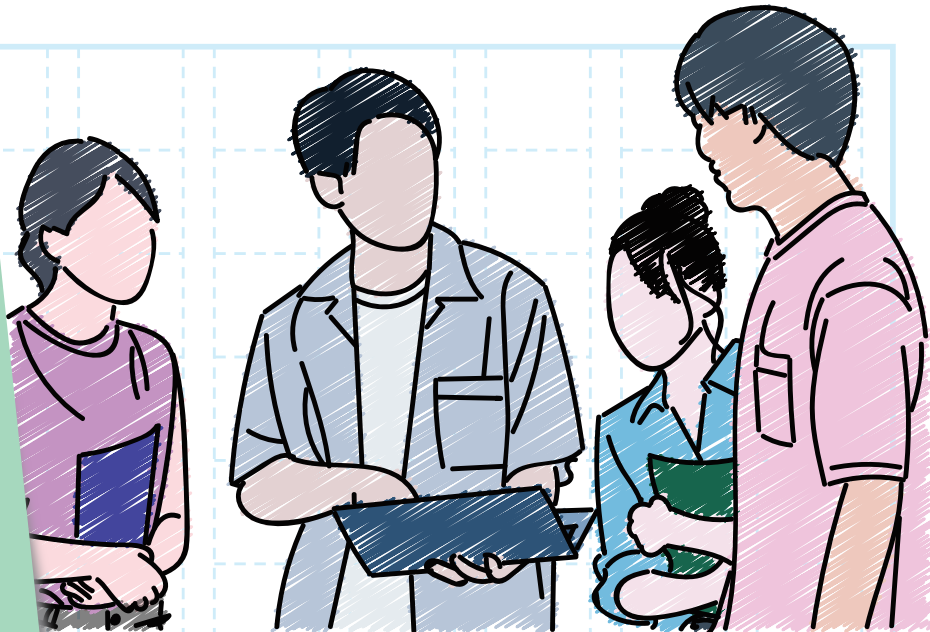


令和8年
(2026年)
4月創設

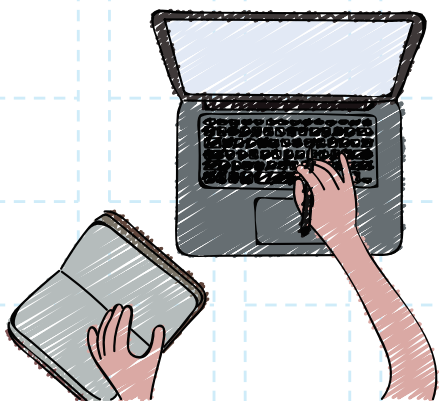


大阪大学人文学研究科人文学専攻 博士前期課程

実践人文学プログラム

・ 特色 :

- 人文学の応用的な知見や複数の分野にわたる知見を社会に還元する人材の育成
- 幅広い内容と形式を許容する「修了研究」
- 筆記試験を課さず、研究プロポーザルと口頭試験にて選抜



第一期生の
入学試験は、
2026年2月です

・ 詳細は、大阪大学人文学研究科人文学専攻のホームページを参照のこと：
<https://lt.hmt.osaka-u.ac.jp/ja/academics/humanities>



・大阪大学人文学研究科人文学専攻では、令和8年（2026年）4月に「実践人文学プログラム」を博士前期課程に創設します（募集人員・若干名）。

・伝統的な学術的作法に基づいて専門分野の知見を探究するアカデミックな研究者像にとられず、人文学の複数の分野にわたる知識の習得と独自の観点からの研究を通じて得られた知見を積極的に社会に還元する人材の育成をめざすプログラムです。

・修了要件の一部として、修士論文に代えて、幅広い内容と形式を許容する「修了研究」を課します。

・本プログラム修了者には、学位「修士（文学）」または「修士（学術）」が授与されます。

想定される修了研究例

- ・古典や現代の文学作品の翻訳、注解、翻案、演劇などの上演、映像作品の批評。
- ・各種分野の研究史や最新動向の調査や紹介・発信。
- ・教職員を目指すもの・現任教職員による研究内容に基づいた授業計画・副教材作成。
- ・医療従事者、ソーシャルワーカー、僧侶などによる研究内容を活かした実践計画。
- ・哲学対話やサイエンスカフェなど、研究内容に関わる企画の実践計画や実施レポート。

選抜について

・実践人文学プログラム特別選抜では、筆記試験を課さず、入学後の研究計画を記した提出書類と、研究能力、意欲、適性などを判定する口頭試験により選抜します（口頭試験では、研究遂行に十分な基礎学力を確認するための質問を行うことがあります）。

・出願前に専門分野教員と研究計画について相談する機会を設けます。

・第1期生の入学試験は2026年2月に行われます。

出願資格など詳細は、大阪大学人文学研究科人文学専攻のホームページを参照のこと：
<https://lt.hmt.osaka-u.ac.jp/ja/academics/humanities>



大阪大学人文学研究科人文学専攻 博士前期課程
実践人文学プログラム